

【JSCNN & Vantive共催企画】

PD看護ステップアップセミナーアドバンスコース ～RPMを看護に活かす！～



2025年9月21日（日） 11:00～16:45

この度、日本臨床腎臓病看護学会（JSCNN）と株式会社ヴァンティブとの共催企画として、「RPMを看護に活かす！」をテーマとしたセミナーを開催いたします。本セミナーはRPM*の理解を深め、参加後にご施設での活用へつなげる実践的な参加型のアドバンスコースです。また、セミナー後のフォローアップとして第5回JSCNN滋賀大会（2026年2月14-15日開催）ではRPMセッションが企画されます。

*RPM（Remote Patient Management）：リモート患者管理

対象

RPMシステムの基本的な活用ができ、以下を目標とする看護師

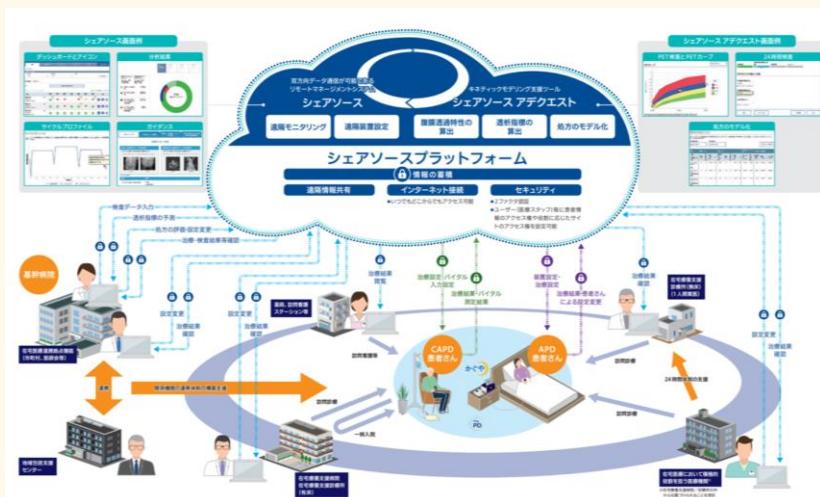
- RPMシステムを用いて多角的な視点でアセスメントができ、プロアクティブな対応ができるようになりたい（アドバンスレベル）
- RPMシステムを業務の一環として施設に定着させたい（アドバンス～エキスパートレベル）
- 総合的アセスメントし、処方・交換スケジュールの検討・提案ができるようになりたい（アドバンスレベル）

会場

株式会社ヴァンティブ本社 アルキメデス1
東京都港区芝浦3丁目4-1グランパークタワー30F

講師/アドバイザー

杏林大学医学部附属病院 濱井 章 先生
富山市富山市民病院 松木 理浩 先生
一般財団法人 平成紫川会 小倉記念病院 西津 規 先生
社会医療法人 明陽会 成田記念病院 山本 美和 先生
舞鶴正峰会クリニック 江上 豊 先生



かぐやシェアソースパンフレット JPRC28220003V5

PD看護の現状	PD看護の課題	PD看護の未来	PD看護の役割	PD看護の価値
PD看護の現状	PD看護の課題	PD看護の未来	PD看護の役割	PD看護の価値

『PD看護ステップアップシート』で、ご自身のPD看護のステップの確認やセミナーに参加される際にお役立てください

➤ 日本臨床腎臓病看護学会（JSCNN）のホームページ（セミナー）よりお申し込みください。非会員の方もお申し込みいただけます（定員20名）



共催：日本臨床腎臓病看護学会・株式会社ヴァンティブ JP-RC00-250370 V2.0 (06/2025)

お問い合わせ：e-mail：JP.RENAL.Event.Admin@vantive.com

PD看護ステップアップセミナーアドバンスコース ～RPMを看護に活かす！～ プログラム

総合司会

杏林大学医学部附属病院

濱井 章 先生

Time		項目		形式	担当
11:00	～ 11:05	0:05	Opening	講義	濱井先生
11:05	～ 11:25	0:20	目標指向型のPD処方とは	講義	松木先生
11:25	～ 11:45	0:20	様々な処方を可能とする4.25%透析液の可能性	講義	Vantive
11:45	～ 12:05	0:20	RPMシステムをどのように看護に活かす!?	講義	山本先生
12:05	～ 12:45	0:40	Lunch		
12:45	～ 13:05	0:20	ディスカッション	全体	ファシリ:江上先生 講師全員
13:05	～ 14:35	1:30	Session1: リモートマネジメントシステム		ファシリ:江上先生
		20	シェアソース、MyPDとは? 看護への活用	講義	山本先生
		5	アナリティクスの説明		Vantive
		35	Case Study	GW	講師全員・Vantive
		30	全体共有・まとめ		江上先生
14:35	～ 14:45	0:10	Break		
14:45	～ 16:15	1:30	Session2: モデリング支援ツール		ファシリ:西津先生
		20	シェアソースアデクエストとは? 看護への活用	講義	西津先生
		30	Case Study: 個人ワーク	ハンズオン	Vantive・講師全員
		30	Case Study: グループワーク	GW	講師全員・Vantive
		10	全体共有・まとめ		西津先生
16:15	～ 16:35	0:20	学びを実践につなげるためのTips	講義	濱井先生
16:35	～ 16:45	0:10	Closing		松木先生 Vantive

*RPM (Remote Patient Management) : リモート患者管理

- セミナー参加の際はトレーニングサイトでの演習を行いますのでノートパソコンをご持参ください
- プログラムは若干変更になる場合がございますことご了承ください

*MyPDは、シェアソースの付属品です

医療機器 販売名	承認番号	クラス分類	特定保守管理医療機器	一般的名称	特定診療報酬算定医療機器区分/ 特定保険医療材料 (機能区分コード及び機能区分名)	対応する診療報酬項目
ホームPDシステム かぐや	22800BZX00454000	Ⅲ、高度管理医療機器	該当	自動腹膜灌流用装置	自動腹膜灌流装置	C155 自動腹膜灌流装置 加算
シェアソース	22800BZX00345000	Ⅲ、高度管理医療機器	該当なし	腹膜透析用治療計画 プログラム	-	-
シェアソース アデクエスト	30100BZX00092000	Ⅲ、高度管理医療機器	該当なし	腹膜透析用治療計画 プログラム	-	-

共催 : 日本臨床腎臓病看護学会・株式会社ヴァンティブ

JP-RC00-250370 V2.0 (06/2025)

お問い合わせ : e-mail : JP.RENAL.Event.Admin@vantive.com